

# よっ葉だより

2018年  
7月9日号  
No.515

地産地消～いのちと健康



くらしを守る～

よっ葉生活協同組合

## たくさん生き物見つけたよ!

## ～有機の田んぼで 田植えをしました～

6月24日(日)、「日本の稲作を守る会」で田植えをしました。当日は、熱中症が心配なぐらいの良いお天気でしたが、小さな子どもたちも頑張って田植えにチャレンジしました。

最初、泥んこの中に裸足で入ることが怖くて、お母さんにしがみついていた子もいました。でも、一度足を入れると気持ち良さが分かって、今度は、田んぼから「出たくない」と言っていました。田植えをする田んぼの中にも、色々な生き物がいて、そちらに気を取られてしまう子どももいましたが、協力して予定通りの時間で田植えを終了できました。

田植えの後は、美味しいお昼です。グリーンオイルプロジェクトの有機国産菜種油で揚げた天ぷらに、有機小麦のうどん、そして抗酸化作用に期待大の黒米入り有機米など、有機食材をたっぷり使った献立を準備しました。「美味しい!」「おかわりしていいの?」と、子どもたちが喜んでくれたので、天ぷらを300枚以上揚げたスタッフも「頑張った甲斐があった」と喜んでいました。

お昼の後は、「田んぼまわりの生き物調査」を開催、NPO法人オリザネットの齋藤さん他3人のスタッフの方にお手伝いいただきました。

「子どもたちに、生き物のことを考える機会をたくさんもたせてあげたい」と齋藤さん。次々と質問にくる子どもたちに、丁寧に答えてくれました。

「最後の子どもが帰るまでお付き合いします、こういった体験から将来の虫博士が生まれるんですよ」と、優しい目で子どもたちを見守っていただきました。

稲葉先生のかげ声で田植えのスタートです!



つかまえられるかな?



### 参加した方の声

- 年齢もバラバラでしたが、みんなで協力して楽しく田植えが出来ました。お昼も美味しく、最高に楽しかったです。
- 生き物調査、本当に楽しかったです。流しうどんが出来なくても、ゆっくり生き物調査の時間がとれたので、子どもは大満足でした。
- 子どもに食べもののこと、生き物のことなど、色々伝えたいと思って初めて参加しました。まだ小さいので、どれくらい理解できているかは分かりませんが、とても楽しんでいたので、これからも参加したいです。
- 絶対楽しいから一度参加してみて!と、お友だちに誘われて初めて参加しました。子どもが夢中になって泥んこ遊びをしている姿を見て、自分の子どもの頃を思い出しました。次回の稲刈りも参加したいです!

収穫祭の稲刈りは10月中旬を予定しています。よっ葉だよりでお知らせしますので、お楽しみに! その他の地域の農業体験も、楽しい企画がいっぱいです。ご参加お待ちしております。

理事長 倉持

